

令和5年度 第1回恵那市スポーツ推進審議会 議事録

1. 開催日時

令和5年11月28日(火)

午後3時00分～午後4時30分

2. 開催場所

恵那市役所 4A 会議室

3. 出席委員

恵那市スポーツ推進委員連絡協議会 会長	三宅 祥市
中京学院大学経営学部専任講師	横谷 淳
恵那市障害者団体連絡協議会会長	三宅 弘文
公益財団法人 恵那市体育連盟 会長	山本 好作
恵那市医療福祉部 部長	鷹見 健司
恵那市教育委員会 副教育長	工藤 博也
恵那市小中学校校長会 恵那北中学校 校長	可知 浩幸
恵那市こども園長会大井こども園 園長	安藤 美香子

4. 欠席委員

中部大学生命健康科学部 スポーツ保健医療学科 教授	酒井 俊郎
恵那市地域自治区会長会議 飯地地域自治区 会長	瀬瀬 佳恭
株式会社アクトス 管理部 部長	磯村 信雄

5. 議事次第

- (1) 開会
- (2) 委嘱書交付
- (3) 会長あいさつ
- (4) 会議の公開、公表について
- (5) 報告
 - 報告1 こども園運動プログラムの実施について
 - 報告2 青戸慎司氏によるかけっこ教室の実施について
 - 報告3 専門スポーツ教室の開催について
 - 報告4 運動・スポーツに関するアンケート調査結果について
 - 報告5 休日の部活動地域移行について
 - 報告6 恵那市体育功労賞の授与について
 - 報告7 市内在住スポーツ選手の活躍について
 - 報告8 ポーランド・オリンピック委員会の記念式典への参加について
- (6) 議題
 - 議題1 スポーツ推進計画後期計画の進捗状況について…資料(別紙1)
- (7) その他
- (8) 閉会

6. 議事要旨

(1) 開会	
司会 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・お忙しい中、お集り頂きまして誠にありがとうございます。只今より令和5年度第1回恵那市スポーツ推進審議会を開催させていただきます。本日の進行を務めさせていただきます、スポーツ課長服藤と申します。よろしくお願い致します。恵那市スポーツ推進審議会は、スポーツ基本法第31条の規定に基づき、設置された審議会となります。審議会は、スポーツの推進に関する重要事項について、教育委員会の諮問に応じ調査審議して答申又は意見を具申することとなっておりますので、よろしくお願い致します。尚、本日副会長は急遽欠席ですのでよろしくお願い致します。
(2) 委嘱書交付	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに委員に就任されました委員は、3ページの名簿にございますが、8番の鷹見委員、9番の工藤委員、10番の可知委員の3名になります。委嘱書は事前にお手元の方に配布させていただきましたのでご了承の程よろしくお願い致します。大変恐縮ではありますが鷹見委員より順に自己紹介をよろしくお願い致します。
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・所属、役職、氏名を順に自己紹介。(3名)
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・3名の方よろしくお願い致します。ありがとうございました。
(3) 会長あいさつ	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会の開催にあたり、三宅会長よりご挨拶申し上げます。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・足元の悪い中、第1回恵那市スポーツ審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。新しい3名の委員さんをお迎えしてまた新たな体制でこの審議委員会を盛り上げていただくというような形で、大変3名の新委員さんには期待しておりますのでよろしくお願い致します。 ・また山本委員さんの事ですが秋の叙勲で旭日賞受賞を授かったという事で大変おめでとうございます。そういう叙勲をいただいた方もおみえになるという所で大変、会長としては上擦ったような気持ちになる所ではございますが、この会を運営していくにあたり、皆さんの慎重審議をお願いして簡単ではありますが挨拶にかえさせていただきます。よろしくお願い致します。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の会議の欠席者でございますが、3ページをお願いします。先ほどの2番の酒井委員に加えまして、5番の額額委員、6番の磯村委員の3名でございます。11名中8名の出席でございますので恵那市スポーツ推進審議会条例第6条第2項により、過半数の出席をもって議事は成立いたしますので、本日の会議は成立しますことを報告させていただきます。 ・それではこれ以降の進行につきましては、第6条第1項の規定により、三宅会長の進行によりお願いいたします。
(4) 会議の公開、公表について	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・次第にそって進めさせていただきます。次第4の会議の公開公表について事務局から説明をお願いいたします
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の公開公表についてご説明させていただきます。恵那市教育委員会会議の要綱第3条の規定により会議には原則公表することになっておりま

	<p>す。同要綱第4条により公開又は非公開の決定については会長が会議にはかる事となっておりますのでおはかりをお願いいたします。</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、公開公表について委員の方よろしいでしょうか？ (異議なし) ・異議がないようですのでよろしくをお願いいたします。それでは本審議会及び以降の審議会は公開、議事録等 WEB サイト等で致しますのでよろしくをお願いいたします。
(5) 報告	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて(5)の「報告」に移ります。事務局より説明願います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・報告1「こども園運動プログラムの実施について」説明
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・14園のこども園で行われたという事で園によっては、園児のみで行ったところやうちのように親子で行った園もあります。本当にこども園の園児達は投げる、飛ぶ、走るとかを遊びの中で楽しみながら身につけていきますが、酒井先生のご指導は、縄跳びや新聞紙を使用したり、身近なもので楽しく遊ぶけど、その中に飛ぶ要素、投げる要素、走る要素などの沢山の要素が含まれていて職員も勉強になりました。 ・保護者向けの講演もありましたが、保護者の方からは、大変好評なご意見、ご感想をいただきとても良い会になりました。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・報告2「青戸慎司氏によるかけっこ教室の実施について」説明
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の時から専門的なことを教えてもらうことによって、中学生になってどのような変化があるのでしょうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校でやってきた事というのは、中学校に引き継がれていくので大事だと思います。専門的な先生に教えてもらうということが本当に貴重な体験になるし、大事な事だと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・報告3「専門スポーツ教室の開催について」説明
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・何か体育連盟から感想などがありましたらお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ボートの教室につきましても、体育連盟で小型船舶の免許を持っている職員もいますので安全管理等、行わせていただきました。また、専門スポーツ教室ということでまず、バスケットというのがあがっておりますが、様々なスポーツの機会を作っていきたいなと思っております。特にバスケットをやっている子供達に対して県内で有名であるスーパースの選手が間近で教えるという機会子供達も目を輝かせて受講されましたので凄く良い機会になったかなと思います。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年、卓球教室を行っていると思いますが、今年度も実施されるのでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・別紙の5ページをご覧ください。1番右の欄に今後の取り組みと課題として記載してありますが、今後実施予定です。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・報告4「運動・スポーツに関するアンケート調査結果について」説明
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・結果を見ると新型コロナウイルスの影響もあり減少しているような気がするのですがその点は、どうですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・大人よりも年齢が下がるにつれて多くの制約などがあり、それによって自由に自律的な実施ができなくなっています。年齢が下がれば下がるほど運動実施率が低下しています。 ・しかし、5年度になり変化は見えてきている。

会長	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で数値が下がっていますがこれについて、中学生はどうでしょうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナをきっかけとして、運動から離れたというのはあるのではないかと思います。体力テストの数値も壊滅的です。随分落ちています。多様性の時代で運動だけではなく、もっと上を行くと学校へ行く、行かないも多様性の時代になっていますので不登校も多い傾向にあります。これもコロナを境に多くなっているのもそういったものの要因がすべて絡み合っているのではないかと思います。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・大学ではどうですか？
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・うちの大学はスポーツ学生がほとんどですのでそういう面は少ないです。大学生というか宣伝になります。今も、文科省が第3期のスポーツ振興の方でアクティブチャイルドプログラム（ACP）というのを発信しております。その中で、岐阜県は岐阜大学の春日先生を中心に広げております。中京学院大学も今年度から、総合地域スポーツクラブを立ち上げACPの教室をスポーツクラブの役員と一緒に日吉小と稲津の児童センター、12月に入って中津川市の西小の体育の授業の一貫でACPの授業を行います。今は、文科省でACPという言葉が文言に入ってきてそれが主流になってきます。やはり、中学校のバスケの授業のウォーミングアップもACPを使って遊びながらウォーミングアップができることや、体力作りになっているということが主流になってきますのでこちらに転換していき、今の幼稚園、小学生、中学生もという動きに変わってきている。
事務局	報告5「休日の部活動地域移行について」説明
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・中体連の競技について、今どのような形で行われていますか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度からクラブが参入することができるようになってきています。しかし、部活動のガイドラインを守っているクラブしか参加できないという条件があります。そこが1番おかしいところで、クラブの目的と部活の目的が全然違うのでそれを一緒にしてガイドライン守って参加できるところで、今年度もグチャグチャになったので批判が出た部分もあります。 ・令和8年度から完全に休日の運動部活は地域クラブ活動に変わりますので、そこでしっかり線を引いていかないと、矛盾したままになってしまうので整備をしていかないといけないと思います。来年度からになります。東濃地区体育大会、総合体育大会は各市大会を兼ねるということで各5市大会は東濃大会からスタートする形になります。今その準備中でそこにクラブも一緒に参加していくような形になります。 ・本来の部活動の形を意識して、自治的な活動になるような整備を行う必要がある。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動とは違うスポーツをクラブで行っているなどの二面性があると思いますが、どうですか？
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今に始まったことではなく、20年前くらいからその動きはあります。今年恵那北中学校では、2、3年生は、部活とクラブが一緒という動きがあったが1年生では、部活動の任意化の話をしていたので、部活動とクラブが一致している生徒は、4割くらいで他の6割は一致していない生徒になっています。部活動とクラブを切り離していかないといけないと思っています。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・その点について教育委員会では、何か対策などはありますか。

委員	・奥が深い問題です。部活動自体が任意の加入になっているので、それによってスポーツをやる子とやらない子が出てきてしまう。任意が進んで土日やらない、運動しない子が増えてしまっている。スポーツ課が実施する教室によって、運動する楽しさを味わえる所を増やししながら二極化についてもトータル的に考えていきたい。
会長	・高齢者の体力作りについてどうですか？
委員	・若いうちは体を動かす機会もありますし、まだ体力面とか体の色んな数値もいいです。ただ医療の管理職の立場になりますと60歳以上、65歳。そして後期高齢者になってくるとスポーツ、体を動かす機会があるようでないような。まだまだ、65歳で働き盛りの方がいてそこまで健康、スポーツに勤しむ余裕があるのかなのか。有酸素運動が特に健康には有効であることは皆さんご存知かと思いますがそういうところまで繋がらないか、なんて事をいつも逆の立場で考えていますけどなかなかそこに入って頂くと最終的に副教育長が言っていましたけど皆さんが健康になってくれたら恵那市の医療費も下がってくるのではないかなと実感しますが、決定打がないような感じがいたします。
事務局	報告6「恵那市体育功労賞の授与について」説明
委員	・体育連盟所属の選手がこうした全国大会でそれも大会新記録で優勝するという全く初めてのことでありまして、実は二千翔選手という名前を何でこのような名前を付けたのかというと2000年生まれだそうです。二十一世紀に向けて羽ばたくという意味で二千翔という名前が付いたと本人が言っていました。それと同じ事を優勝された後、県知事の所へ報告会があり行った時も知事が同じ事を聞かれまして知事はもうすでに調べていらしてこういう意味でしょ？とおっしゃられていました。体育連盟所属でありますのでまさに恵那で生まれ恵那に育って。お父さんが中津商業でスケートのコーチを今もやってらっしゃいます。子供の頃からスケート一本でやってこられたその成果が実を結んで私どもも本当に嬉しく思っております。功労賞をいただき本当にありがとうございました。
事務局	・報告7「市内在住スポーツ選手の活躍について」説明
会長	・障がい者のスポーツ大会で優秀な成績を納めている方もいますが三宅委員から何か意見はありますか。
委員	・東濃ブロックでポッチャが動き出して多治見でも大会を行いました。今後もその動きを強化していきたいと思います。
事務局	・報告8「ポーランド・オリンピック委員会記念式典への参加について」説明
会長	・報告がすべて終わりましたので、次の議題に移ります。 議題1のスポーツ推進計画後期計画の進捗状況について事務局より説明をお願いします。
(6) 議題1 恵那市スポーツ推進計画後期計画の進捗状況について	
事務局	議題1「スポーツ推進計画後期計画の進捗状況について」説明
会長	・市民駅伝にボランティアとして参加し、一般の参加が少ない気がしました。一般の人でチームを作って行うということを考えると難しいのかと思いました。その点において、体育連盟のほうも苦勞している点があると思いますが、市民大会などを異なった形など考えている面はあるのでしょうか。
事務局	・市民大会では、コロナ前より13地区出場で、出場できない地域も複数出ています。今年になってから1地域で2チーム以上あるところは、1チーム

	<p>にまとまって行っている地域もある。地域の考え方や歴史などの違いもあるので簡単には言えないがこのままでは、人口減少と同時に極端なことをいうと消滅してしまう可能性があると思うので手を打つ必要がある。来年の3月に大正村クロスカントリー、4月に恵那峡ハーフマラソンが開催されますが、どちらのイベントも参加者が少なくなっている。コロナの3年間でリモート開催もあったこともあり、わざわざ行って走るのではなく身近なところで走れること、マラソンに対する熱が冷めてしまっている、物価高により参加費の高騰やコロナによるサービスの低下などの様々なマイナス要素があり、何かいい意見などをいただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のためにもスポーツ課とともに企画していきたい。
(7) その他	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・「イベントの紹介」説明
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きスポーツ課で計画に沿って進めていただきたいと思います。議事報告等が終わりましたので事務局に進行をお返します。ありがとうございました。
(8) 閉会	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・三宅会長ありがとうございました。酒井副会長が本日不在の為、お礼を事務局の方で申し上げます。委員の皆様のご協力によりまして円滑に会議を終える事ができました。貴重なご意見をいただきましたので後期、次年度の取り組みをしっかりと行っていきたいと思ひます。 ・これにて令和5年度第1回恵那市スポーツ推進審議会を終わります。本日は、誠にありがとうございました。

－ 以上 －